

議事要旨(1) 企業会計基準委員会の審議状況等について

逆瀬 ASBJ 副委員長より、ASBJ の最近の活動状況等について報告がなされた。

委員からの主な意見は下記のとおりである。

- 企業結合会計におけるのれんの償却について
 - どういう方向性で検討されているか。
 - ⇒ (ASBJ からの説明) 7月に公表した論点整理に寄せられたコメントを踏まえ、年明けから議論を行う予定である。委員会において暫定合意のための意思確認の制度が導入されたため、公開草案の文案を作成する前にある程度の方向性は固まると考えられる。

- 暫定合意のための意思確認について
 - 意思確認は投票と何が違うのか。暫定合意の内容についてどのようにして一般に伝えるのか。
 - ⇒ (ASBJ からの説明) 暫定合意後に再度意思確認が行われれば、直近の暫定合意が有効となる。暫定合意は議決を拘束するものではないが、暫定合意と議決内容がなるべく異ならないような運営を考えている。暫定合意の内容はホームページ上で公表する。

- AOSSG (アジア・オセアニア基準設定主体グループ) 会議及び日中韓3カ国会議について
 - AOSSG 発足後の日中韓3カ国会議の今後のあり方について、どういう方向性を目指しているのか。
 - ⇒ (ASBJ からの説明) AOSSG の運営をサポートする活動を行うことが確認されている。

以 上